

IB Higher Education Symposium 2015

日時；2015年10月27～29日

場所；エラスムス大学ロッテルダムキャンパス

主催；国際バカロレア機構

参加者；32か国から127名参加、

内容

IB Higher Education Symposium は、国際バカロレア機構が毎年、世界から国際バカロレア高校と大学の関係者を招集して開催するシンポジウムである。2015年は、IB ディプロマ・program (DP) における学習成果の評価 (Assessment) を主要なテーマに開催された。

学習成果の評価については、Matt Glanville (IBO の成績評価を行う組織の代表) 氏から、成績評価についての基本的な方針 (IB 教育の成果をどのように評価するかなど)、安定した評価を実現するための方法などについて講演があった。また、毎年、多数の IB-DP 生を受け入れているオックスフォード大学 (Andrew Arida 氏) とブリティッシュコロンビア大学 (Samina Khan 氏) からは、IB-DP 入学生の最終試験の成績と大学進学後の学業成績の関係については、高い相関関係があり、IB-DP の成績評価は大学において学業に取り組む際の学力を十分に反映していることが示された。さらに、成績評価などについて IBO が取り組んでいる研究活動について報告があった。

シンポジウムの一環として、参加していた 34 大学から大学の紹介と IB-DP 生などの受け入れのプログラムを紹介する企画 (フェア) が催された。岡山大学もブース 1 区画を借りて、世界から参加していた IB 49 校に、大学紹介と国際バカロレア受け入れ (入試) などについて説明を行った。